

(15) 2019年(令和元年)10月29日(火曜日)

## 室蘭民報



### ユネスコ活動推進を

10周年フォーラム&コンサート

#### 室蘭合唱、吹奏楽発表も

ユネスコ活動の実践  
事例を発表する一枚  
田さん

室蘭ユネスコユースフォーラム10周年記念国際音楽の日記念フェスティバル「10th UNESCO・フォーラム&国際音楽の日コンサート」が27日、室蘭市幸町の室ガス文化センターで開かれ、来場した約600人が高校生の発表や合唱、吹奏楽などで、ユネスコ(国連教育科学文化機関)が提唱する“平和で持続可能な社会づくり”を考えた。

室蘭ユネスコ協会(立野了子会長)、同実行委員会(高橋邦夫委員長)主催、幼稚園の年長児27人による大和太鼓で開幕。パネルディスカッションでは、ユネスクールに認定されている海星学院高校の一枚田

嶺音さん(1年)、登別明日中等教育学校の白戸心寧さん(3回生)、清泉幼稚園の山田加奈子副園長、ユネスコ協力校の大谷室蘭高等学校の米田萌花さん(3年)がユネスコ活動の実践事例を発表した。

一枚田さんは東日本大震災で被災した岩手県釜石市での傾聴ボランティアに参加した状況を話し、一緒に先輩や住民との触れ合いを通して「行く前にユネスコの精神は思いやりの心と学びました。(行ってみても)思いやりの心を抱いても、行動に踏み出さなければ何も変わらないことが分かりました」と発表した。

この後、登別明日中等教育学校合唱部、大谷室蘭高校吹奏楽部、ユネスコ協力合唱団の発表、室蘭出身の打楽器奏者・梅津千恵子さんが舞台で演奏を届けた。

(奥野浩章)